長沼町長

齋藤　良彦

新年を迎えて

あけましておめでとうございます。

令和3年の輝かしい新春を迎え、謹んでご挨拶を申し上げます。

昨年7月28日に執行されました町長選挙におきまして、多くの町民皆様から力強いご支援と心暖まるご厚情を賜り、無投票当選の栄に浴し、町政を担わせていただくことになり、新しいまちづくりのための第一歩を踏み出すことが出来ました。8月24日の町長就任以来、町政の推進に対し、深いご理解と温かいご協力を賜り、心から厚くお礼申し上げます。

昨年を顧みますと、本町においては大きな自然災害等はなかったものの、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大により、様々な社会経済活動を抑制するなど、未曽有の社会情勢となりました。冬期を迎え再び感染が拡大し、予断を許さない状況となっております。

戦後最大の経済の落ち込みという、非常に厳しい社会情勢の中にあって、長沼町の舵取りという、大変重い責任を担うこととなり、改めてその責任の重大さを痛感いたしております。また、ウイルスとの闘いの最前線に立ち続ける医療現場、介護現場の皆様をはじめ多くの方々の献身的なご努力に対し、深い敬意とともに、心からの感謝を申し上げます。

このような情勢の中でこそ、地域に元気が出るまちづくりを着実に進めることが重要であり、経営や生活の維持・再建のため、経済活動の再開に向け、本町の特性に合った対策に取り組んでまいります。

農業関係では、昨年の水稲の作況指数は「１０６」で平成27年以来5年ぶりの「良」となり、集荷状況は一等米比率が99．６％を記録するなど、長沼産米の品質の高さを証明しました。また、ブロッコリーの販売額が８億円を超えるなど、他の作物も含め、豊穣の秋を迎えることができました。しかしながら、農業を取り巻く情勢は、依然厳しいところであり、農業振興及び地域活力維持のために必要な対策を、国をはじめ関係機関と連携し推進してまいります。

また、昨年は「道央圏連絡道路」のうち、泉郷道路が3月7日に開通となりました。この開通により、道の駅「マオイの丘公園」横に設置された南長沼ランプから、新千歳空港まで一本の道路で結ばれ、新たな観光ルートによる観光振興、あるいは企業誘致により、さらなる地域経済の発展が期待されます。今後も、長沼南幌道路の早期開通に向け、引き続き要請してまいります。

教育分野では、町内5つの小学校がその歴史に幕を閉じ、昨年4月1日新設された「長沼小学校」に統合されました。今後は、全町の子どもたちが、健康で充実した学校生活が送れるよう努めてまいります。さらに、町の独自性や、光ファイバ網などのＩＣＴを生かした教育環境の整備、そして、まちづくりの「核」としての小中一貫教育を見据えた、学校建替の取り組みを進めてまいります。

本年も、産業振興や企業誘致、移住定住などの本町独自の『ながぬま創生』に取り組み、人口減少を抑える「人口の安定化」対策を積極的に行い、いつまでも安心して住み続けられる豊かなまちづくりを目指してまいりますので、皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の早期収束を願うとともに、皆様にとりまして、本年が幸多き素晴らしい年でありますことを心からお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。

長沼町議会議長

平井　儀一

年頭所感

あけましておめでとうございます。

ご健勝にて輝かしい令和３年の新春をお迎えのことと、長沼町議会を代表しまして心よりお慶びを申し上げます。町民皆様には、常日頃から議会活動に対し、深いご理解と温かいご支援を賜り、深く感謝と御礼を申し上げます。

昨年、齋藤新町長が誕生し、新たな町政がスタートしたところであります。私ども議員の任期も折り返しの年を迎えますが、住民生活の安定と福祉の向上を目指し、清新で活発な、開かれた議会運営に努め、課せられた責務と役割の重大さを心に銘じながら、地方自治の確立に取り組む決意を新たにしております。

昨年を顧みますと、新型コロナウイルス感染症の拡大が、世界的に猛威を振るった一年でありました。医療現場等で日夜懸命に診療・看護支援に携わるなど、その最前線でご尽力されている皆様には、心より敬意を表し、御礼申し上げます。

感染の収束に向けてはいまだ見通せず、まだまだ予断を許さない状況でありますが、感染のリスクを認識しながら、正しく恐れ、正しく予防に努めていくことが何より重要であります。引き続き、十分な感染予防対策をお願いしたいと存じます。

また、新型コロナウイルス感染症の拡大は、生活様式を含め、ありとあらゆる社会活動に大きな変化をもたらすなど、大きな影響を与えました。『禍を転じて福と為す』ではありませんが、議会としましても、町民皆様の不安感を少しでも拭い去り、この災難を契機として今後に生かしていけるよう、努力してまいります。

さて、基幹産業である農業は、幸いにも大きな災害や気象変動もなく、夏場の天候に恵まれたことから、生産者はじめ関係者皆様のご尽力のもと、作況も良く、一等米の比率が高水準を維持した水稲をはじめ、麦・大豆など多くの作物についても、一定の品質及び収穫が確保されました。

本町では、国営農地再編整備事業等が順調に進み、経営安定を図るための各種政策にも取り組んでおりますが、一方では、国内外の社会情勢の急速な変化や、新型コロナウイルス感染症の拡大による、農産物の消費への影響も含め、地域経済や社会全体への影響も懸念されます。

新しい年も天候に恵まれ、まずは実りの季節を迎えられますよう、心から願うものでありますとともに、業種を問わず、担い手の高齢化や次代を担う後継者の定着など課題の解消に向け、議会としても、国の施策や今後の動向について十分注視していく所存であります。

地方の行財政を取り巻く状況は依然として厳しく、少子化・高齢化が進行する中、子育て支援や高齢者福祉、各産業の担い手不足など、次世代に向けて地域社会を維持するために課題と向き合い、魅力的なまちづくりを進めるため、町民・議会・行政がその立場のもと、相互に連携協力していくことが重要であります。

町民皆様の声や意見をもとに、その大きな負託にこたえ、議員各自が一層気を引き締め、英知を結集し、ずっと住み続けたいと実感できるまちづくりを進め、本町の更なる発展、明るく豊かな地域社会の創造と真の地方分権の確立を目指してまいりますので、今後も変わらぬご支援とご協力をお願い申し上げます。

また、町民皆様には、議会に対する関心とご理解をなお一層深められ、議会をより身近なものと感じていただければ幸いに存じます。

本年は丑（牛）年、「粘り強さ」「堅実さ」または、「誠実さ」を表すとも、また、十二支の2番目ということから、昨年蒔いた種が芽を出して成長する頃とされることから、今後の結果につながるよう、基礎を積み上げていく時期ともいわれます。

令和３年の新春に臨み、町民皆様におかれましては、くれぐれも新型コロナウイルスの感染や、体調には十分お気を付けいただき、幸せで実り多く、希望あふれる年となりますことをご祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。

謹賀新年

町長　齋藤　良彦

副町長　塩浜　友章

総務財政課長　宇野　智幸
政策推進課長　駒谷　敏
同　企画官　佐藤　麻衣子
同　参事　藤沼　弘之
税務住民課長　矢埜　敏博
保健福祉課長　森下　豊和
子ども育成課長　小林　尚雄
産業振興課長　柏　雅美
都市整備課長　安達　史恭
同　理事　別所　昭人
会計管理者　髙田　秀一
ほか職員一同

教育委員会

教育長　間嶋　勉
同職務代理者　水野　正一
委員　井形　和代
〃　田村　昭夫
〃　天野　広道
学校教育課長　青野　直樹
社会教育課長　長井　孝弘
ほか職員一同

町議会

議長　平井　儀一
副議長　清水　慧子
議員　森下　喜友
〃　四釜　慎一郎
〃　萩和　朗
〃　保井　博
〃　駒谷　浩
〃　田中　正典
〃　中村　千春
〃　仲山　秀彦
〃　曽我部　義貞
〃　坂下　一彦
〃　山本　克己
〃　藪田　享
事務局長　奥原　努
ほか職員一同

町立長沼病院

院長　倉　敏郎
循環器科部長　田中　利明
総看護師長　横山　さとみ
事務局長　中原　隆徳
ほか職員一同

老人保健施設「いこい」

施設長　安川　健一
ほか職員一同